

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59年 / 月 2 / 日

調査者氏名 駒澤 彰夫 (印)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Automobile Instructor	新規	(男) / 人	62年3月	
	(日本語) 380自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農林省					
② 隊員勤務先名称: Procurement Dept. Central Garage 日本語名称(中央修理工場) 所在地: Addis Ababa 主要都市()から 7 キロ					
③ 事業規模及び内容: 政府系整備工場では最大級。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): エンジンショップ, エレクトリックショップ, ボデーショップ, シートショップ, オートバイショップ, トレーニングセンター, パーツ倉庫等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: トレーニングセンター教官 (コースの忙い時はガレージアドバイザー)					
② 技術の範囲: 自動車全般に関する知識 (主にガソリンエンジンであるが、場合によってはディーゼルエンジン, オートバイも入る。)					
③ 業務の形態: 赴任当初はガレージにおける技術指導とほろろ。生活, 言葉等に慣れて来た段階で, 先任隊員と共にトレーニングセンターにおける現地人メカニックへのトレーニングに入る。シャシ, エンジン, 電装等につき理論的な実習の指導。また教材の作成等も必要。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 日本で研修を受けた者1名 トレーニング対象のメカニックは 20~40才と幅広い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 中古エンジン, 工具類, その他の教材					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: アムハラック, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 55年より隊員派遣が行われている。隊員の継続的派遣に伴い, 整備士, 助手, ドライバー等の技術アップを目差しており, 将来的には地方各地の農林省メカニックへのトレーニングも計画している。アムハラックによるこの種トレーニングは初めてであり, 当国政府も深い関心と期待をもっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">S級ガソリン整備士</div> 実務経験3年以上。 電気知識を有すること。オートバイ講習を受けたこと					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 3月 5日

調査者氏名 駒沢 彰夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Automobile Maintenance	新規	(男) 4人	61年3月	
	(日本語) 380自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業者					
② 隊員勤務先名称: Procurement Dept. Transportation & Garage Services 日本語名称(調達局) 新設隊員はハラルバハルガルツェと地方都市に配属する。(アジス...)から400~500キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業者管轄。全車両約3,000台の保守・修理 及び管理を行っている。全国各州(4州)に各々ガレージ をもつており、組織改変で7つのZonal Garageに統合される。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各州のガレージには5~15人のメカニックを配し、最低限の 機器・工具で業務を行っている。5/15 勝田邦裕隊員報告書・写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導者, アドバイザー					
② 技術の範囲: 自動車全般に関する知識(主にガソリンエンジンであるが、 ディーゼルエンジン, オートバイも入ってくる。)					
③ 業務の形態: ○ 各Zonal Garageの設立が決定され、その為の予算(工具, 機器・設備経費も含む)もついでのことであるので、赴任後 は各Garageに配属されてそのメカニックに対して指導・ 教育・訓練を行うことになる。 ○ 優先順位の高い順に配属予定地を挙げる。① Bahar Dar (Goh- dar, Gojani Zone) ② Jimma (Kefa, Ilubabur, Wellega Zone) ③ Awasa (Sid-					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: Amo, Gamo Gofa Zone) 技術学校卒 25~30才位。技術水準は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 最低限の設備、工具類はある。 テスター類、数量は不足気味。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: アムハラ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: アフリカの飢餓と呼ばれる旱魃問題に端を発し 当国政府は"農業, 開発を最重要政策として取り組んでいる。上述の組織の 改変前にはHead Officeに勤務者が多くを地方に配属(転勤)してのこともその 理由である。少額の国家予算の中でもこれに予算措置をとった。車輛は 当国最大の輸送手段であり、日本の技術力を大いに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 2級ガソリン整備士 実務経験3年以上。電気知識 3級ディーゼル整備士 オートバイ講習を受けてくること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 22 日

調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニヤ	(現地公用語) Motor Vehicle Maintenance (日本語) 380 自動車整備	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	61年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of high education, Science & Technology. (日本語): 高等教育省 教育・科学・技術省					
② 隊員勤務先名称: Jomo Kenyatta College of Agriculture and - 日本語名称(ジョモケニア農工大学) 所在地: THIKA (チカ) - Technology 主要都市(ナイロビ)から約40キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生約700名、教員約100名、日本人スタッフ約40名 JICAのプロジェクトに基づいて建てられた技術系大学 運営主体はケニヤ側					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本の技術系大学と同等かそれ以上					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Motor Vehicle Technician's course のインストラクター					
② 技術の範囲: 自動車工学に対する全般的知識及び実技知識					
③ 業務の形態: 学生に対する授業、カンパニストに対する技術移転及び関係資料の作成・整備(技術移転の内容としては、試験機器、計測機、操作およびメンテナンスが主である関係資料整備としては、教材の作成、実習用機材の整備などがある)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術的水準は低い。学歴はケニヤポリテクニック(技術系大学)卒かそれ以下で、年齢は25~35才					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本の整備指定工場の水準と同じもの及び、ガリリン、ディーゼル機関実験装置、教材用エンジン4機、教材用自働車3台、仁シエーションポンプ等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: プロジェクト、ジョモケニア農工大学はケニヤ5年計画による人的資源確保のために建てられており、派遣される者は専門知識に詳しい事は勿論、特に現場に於いて臨機応変に対応できる実技経験を持っていることが期待される					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 2級整備士 <input checked="" type="checkbox"/> 英語が話せること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Auto Mobil Maintenance	新規	(男) 1 人	61 年 8 月	
	(日本語) 自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science, & Technology. (日本語): 教育・科学・技術省。					
② 隊員勤務先名称: Meru College of Technology. 日本語名称(メル-技術短大) 所在地: Meru P.O.Box 972 主要都市(Meru)から 17 キロ					
③ 事業規模及び内容: 地域住民からの寄付金で建てた技術専門学校(いわゆるハンバー・インスティテュート)で、生徒 70 名、教師 12 名ある。現在農業と自動車整備の 2 コースだが、将来建築、電気、秘書のコースを増設して 500 名規模にする予定。開校は 1983 年。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 講義室 3、実習室 2 (農業・自動車)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備科講師					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 自動車科生徒(3年コース)に対して講義および実習を通して自動車工学と整備技術を教える。3年修了時に国家試験委員会(教育省管轄)の試験を受けるので、これに合格させることが要求される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は中学出程度で、10代後半から 20代前半。同僚教師は全寮制養成専門学校(短大相当)出の有資格者。					
⑤ 現地で利用できる機材: 万力、溶接機、実習用解体車					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在ケニアでは新教育制度(8-4-4)導入の一環として職業教育を重視しており、その点全国に 14 在るハンバー・インスティテュートの役割は大きい。ハンバー・インスティテュートは民間レベルで設立されているが、必ずしも政財界の有力者が後援になっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ <u>専門学校卒</u> 授業ができる程度の○ <u>英語力</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 2月 20日

調査者氏名 熊野 秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 380 自動車整備	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Transport and Communications (MOTC) (日本語): 運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: Mechanical Section, MOTC Nyanga 日本語名称(車輛整備部門) 所在地: KISUMU 主要都市(ナイロビ)から350キロ					
③ 事業規模及び内容: Mechanical Section 所属人員150人弱(メカニック100人強)で700ビンゾル 体けなので規模的に大きく仕事も車輛(乗用車、トラック、小型及び大型トラック、建設機械) 等の保守整備が主で職種(エンジン、シャーシ、電装、溶接、板金、塗装)仕事量共に豊富。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一度に4台の整備車輛(乗用車)収容可能なハイ(作業場)があり、エンジン、 溶接、板金塗装と各一台収容する作業場それに工作機械、電装、そして4台収容の車機部門作業場あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 業務上のジョブグループでは、中間職の「G」、管理職の「J」は書類上です。					
② 技術の範囲: 乗用車から建設機械と車種も多くその国籍も日本、米国、英国、仏、独と広範囲で技 術内容もエンジン、シャーシ、電装、溶接、塗装等の整備を要する車輛の出来る限り部品を要しない修理。					
③ 業務の形態: 上記の様な技術を要する整備車輛が上司或いは係員から与えられ それらの整備費領をアドバンス或いはワーカー(同僚)等と一緒に整備を行い彼等の技術 向上を計る。それはワ-ク・ジョブ内に限らず宿泊を要するフルド・ワ-ク(出張修理)で も行われる。仕事要請のない場合は、ワ-ク・ジョブ内の各部門を廻り彼等の技術向上の 題材となる仕事を見つけたら向上心を促しコミュニケーションし、仕事をアドバンスして応援する。 それは、残業、祝日出勤という形で行なわれる場合もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 主に技術専門学校卒業者が対象者(カウン ターパート)で年齢は18才〜35才技術レベルは中で今後ハイレベルな技術取得が期待できる。					
⑤ 現地で利用できる機材: メカニックとして要する機材は工具類がほとんどで 一部の特殊工具 を除き現地購入可。ワ-ク・ジョブ内の工具類は盗難、粗悪品等による破損で量的に不充 分で、日本車(イス、日産、トヨタ、ダイハツ、マツダ、スズキ)のマエユール、ブツクも不十分である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: メカニカルセクション内においては日本人ボランティアのみが配置されている。					
⑦ 使用する言語: 英語、スワヒリ語、諸部族語、参考(ワ-カ-等の職場内使用言語) ② 804 ③ 154 ④ 54					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 上司は日本人ボランティアの継続(メカニカルセクション配属)を切 望している。隊員にネクタイを装着したオフィスの、テクニカルアドバイザーではなく作業 服を着たワ-カ-的テクニカルアドバイザーを望んでいる。そして、技術的にも人間 的にも広範囲な高技術水準を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 2級ガソリンエンジン自動車整備士免許 ② 2級ディーゼルエンジン自動車整備士免許 ③ 建設機械整備士免許 ④ 普通自動 車運転免許 参考(エンジン、シャーシ、電装、板金、溶接等の修理知識全般を必要とする)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 2 月 19 日

調査者氏名 熊野 秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア KENYA	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 自動車整備	新規 代替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	62年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Tourism and Wildlife (日本語): 観光野鳥動物省					
② 隊員勤務先名称: Tsavo West National Park 日本語名称(ツボ West National Park) 所在地: P.O. Box 71, Mtito-andee 主要都市(ナイロビ)から 250 キロ					
③ 事業規模及び内容: 公園で使用土器(保守・管理)車輛の整備及び揚水ポンプ等の修理と行われ、 ワーカー 14名 マン 1名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 車輛が 5 台程入庫してあるワークショップ、部品課 労働時間中は発電機が作動する					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Auto Mobile engineer.					
② 技術の範囲: 主にディーゼルエンジンの修理と点検、及び揚水ポンプの管理					
③ 業務の形態: 主にワークショップでワーカーと一緒に修理と行われ、ワーカーが理解できない所を教える。その他部品のオーダーと各ゲートの揚水ポンプを修理する。お時にはオフィスに行き仕事の手配をする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはいない。 14名のワーカーの平均年齢が 30 才位					
⑤ 現地で利用できる機材: ガス溶接機 電気溶接機 バッテリーチャージャー シャッキ、工具箱 4セット					
⑥ 第3国人等の配置状況: 英国人がシニアワーカーとして働いている。					
⑦ 使用する言語: 英語、(ワーカーの中にはスワヒリ語しか話せない人もいる)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ワーカーの技術向上とワークショップの機能向上					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (2級ディーゼル)資格を持っている事 大型、及び建設機械の経験がある事が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

51-8

記入 昭和 61 年 3 月 17 日

調査者氏名 音川 博

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) MOTOR VEHICLE MECHANIC (日本語) 自動車整備 300	新規 交替	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月迄 62年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF LABOUR AND MANPOWER DEVELOPMENT (日本語): 労働人材開発局					
② 隊員勤務先名称: VOCATIONAL TRAINING CENTRE 日本語名称(職業訓練所) 所在地: TANGA 18 MWANZA 18 主要都市(ムアンザ)					
③ 事業規模及び内容: 各種職業訓練コース中の自動車整備コース。 学校は世界銀行の融資で建設された(8年前)が現在も稼働している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容 職業訓練所における教官					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 自動車整備の理論及び設備全般					
③ 業務の形態: 自動車整備コースで理論及び実技の指導 他の教員は居るが実技に弱い者ばかりで期待は低い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 一部の機材はありますが車のエンジン等不足の物が多い。喫煙機は無い。 鉄製用					
⑥ 第3国人等の配置状況: 学校には他に外国人が居る					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日進月歩の自動車整備を教える人材不足。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 2級自動車整備士 でよいが、教育に熱心な者					
※ 事務局記入 141					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 3月 14日

調査者氏名 吉川浩史

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) AUTOMOBILE MAINTENANCE (日本語) 自動車整備 360	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 6月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL TRANSPORT COOPERATION

(日本語): 国家運輸公社

② 隊員勤務先名称: 国家運輸公社(タイ)マニラ, 日本語名称()

所在地: プクビ、ムアツ、ルン、タホラ等)に配属(主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 各地運輸公社は300台を保有し、各地域内外の運輸業務に
従事している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一時的設備は整備車が日本車(トヨタ、三菱車)が殆どであり、整備
水準を保持している。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 整備工

② 技術の範囲: 自動車整備 特にジゼル車の大型が多い。機械的修理
は割合が少く、電気部分には弱い。2人1車の整備指導が中心である。

③ 業務の形態: 現場指導型

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 専門学校卒以上10年以上の経験者

⑤ 現地で利用できる機材: 一部の整備機材はあるが、不足している。

⑥ 第3国人等の配置状況: あり

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

隊員が10%以上いる。2人1車の整備指導が望ましい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○ 短大又は専門学校卒以上2人1車整備で免許、実務経験3年以上

※ 事務局記入

60-52

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 17 日

調査者氏名

新井博輝

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) AUTOMOBILE ENGINEER	新規	(男) 2 人	61年12月	
	(日本語) 自動車整備 330	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF COMMUNICATION AND WORKS
(日本語):

② 隊員勤務先名称: KIBITI-LINDI ROAD PROJECT NANGURUKURU BASE CAMP
所在地: LINDI REGION KILWA MASOKO DISTRICT 主要都市(タビラカ)から 330 キロ

③ 事業規模及び内容: タンザニアの道路予算の 1/4 を使用し首都ダラエスサラームに隣接する都市 KIBITI の南部地方の主要都市 LINDI に至る約 320 km に及ぶ全天候型道路(簡易アスファルト舗装)の建設プロジェクトである。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: プロジェクト所長の指揮下には修理部門の技術者

② 技術の範囲: 自動車整備一般 (ISUZU 7t, 10t, PICK UP, MITSUBISHI PAJERO, LAND ROVER, ISUZU MINI BUS)

③ 業務の形態: この事業は、公共事業省の直轄プロジェクトであり、このプロジェクト所長の指揮下で、建設機械部門の技術者として自動車の修理、カーゴネットの育成を行うとともに技術移転を行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学歴なし、技術水準は低い

⑤ 現地で利用できる機材: 日本からの借購入により機材は最小限確保されている。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語, スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去約15年程度当プロジェクトの責任者は JICA 専門家であり、1980年には日本の援助により約20億円の建設機械が到着しており現在道路建設工事が開始されている。当国の南部地域は約半年にわたる雨期において交通が確保されていないため、均衡ある発展を目指す政府は当該プロジェクトを最重要なものとして取り組むが、日本の期待は特に大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 2級アークW がY112整備に経験済みに。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

60-51

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

調査者氏名

高野 浩二
高野 浩二



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
アンガニヤ	(現地公用語) Automobile Engineer (日本語) 380 自動車整備	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 新	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Lands, Natural Resources and Tourism (日本語): 国土・天然資源省 野生生物管理局					
② 隊員勤務先名称: Selous Game Reserve 日本語名称(セルス野生生物管理区) 所在地: Matambwe, Morogoro Region 主要都市(タレスラ)から 350キロ					
③ 事業規模及び内容: 5万km ² の面積を持つ野生生物管理区で野生生物の保護・管理をしている。4つのブロックに分けられ、各ブロック毎に事務所及びガレージがあり約400人の職員がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 4-7 エンジニア					
② 技術の範囲: パトロール用、小型四輪駆動車、及び 道路建設用クレーターの維持管理と修理					
③ 業務の形態: 各ブロックのガレージ管理、スペアパーツの管理 各ブロックに分けられ、クレーン、パトロール用車輻の保守・点検 各ブロックは、距離が離れているので、移動は車もしくは軽便行機で行う。及び 各ブロックのガレージのメンテナンス育成					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
日本 国家 3級 整備士 くらい					
⑤ 現地で利用できる機材: 電気は 発電機を使っているため、電気工具は無しに等しいが 人力、工具は一通り揃っている					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 乾期の始まりと共に パトロール用の道路作りが行われる。その為のクレーン、ローリーの保守・点検 パトロール用車輻の保守点検 及び 現地の人メンテナンスの育成					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① ニ級 ガソリン 整備士 ② ディーゼルエンジン 整備士					
③ 3年以上の業務経験 ④ 登山経験者 (キャンプ生活が多い為)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

60-25

記入 昭和 57 年 9 月 23 日

調査者氏名

江畑 義徳 (江畑)

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) MOTOR MECHANIC (日本語) 380 自動車整備	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF COMMUNICATION AND TRANSPORT, ZANZIBAR (日本語): ガンジバ通信運輸省					
② 隊員勤務先名称: DEPARTMENT OF LAND TRANSPORT 日本語名称() 所在地: ガンジバ市内 主要都市()から キロ					
③ 專業規模及び内容: 陸上輸送部門車両セクションはガンジバ政府所有の公用車を一手に引き受け、保守管理している。政府用車は約600台(除ボクス車)。ワフショッポを主とする。従業員約50名。1ヶ月の修理依頼件数約20件。12ヶ月間は約15件程度。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 中央ワフショッポはロッド6台を備え、シャシ、エンジン、電気、塗装等3で修理可能な整備は出来る。工具類及びスペースは少ない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 赴任後決定					
② 技術の範囲: ガンジバ政府の公用車はランドローバー、ホルワスクーデン、フジョー、セドリック(2台)、レイストパス等のトラック等がある。ディーゼルの車もある。					
③ 業務の形態: 中央ワフショッポにおける実際の修理を通じて、技術指導を単独で行うことになる。車両の構造を基礎的な幅広い技術が要求される。また、船舶運輸局から船外機、修理依頼もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはガンジバワフショッポの主任技師。22歳(約10年の経験)で基礎的な知識がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般の工具類、テスト類は揃っている。セリでガソリンも使用可能である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 車両セクションにはいない。					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本と車両技術をワフショッポに技術伝達して欲しい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 2級ディーゼルのライセンス整備士					
② 2ヶ月以上の業務経験					
③ 船舶機の修理経験があることは望ましい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Auto Mechanic Instructor (日本語) 380 自動車整備教官	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Works and Supplies (日本語): 工業補給省					
② 隊員勤務先名称: ZOMBA TRAINING CENTER 日本語名称(ヤンゴ訓練所) 所在地: ZOMBA 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 当訓練所には自動車整備, 冷凍, 溶接, 電気工事, 道路工事, 木工の各コースがあり, 又それ以外の訓練コースは初級から上級に分かれ訓練期間は3ヶ月で約100名の訓練生が全寮制で訓練を受けている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各コースの学習場, 教室, 図書室, 事務棟ほかがあり, 他に宿舎所(約100床)及び食堂が併設されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Mechanical Instructor					
② 技術の範囲: カブリン及びディーゼルエンジンに関する自動車工学一般(特に服装), 整備機器の取扱い及び応用技術, 物理, 化学, 数学の知識を必要。					
③ 業務の形態: 数学, 理科の基礎理論から自動車工学までの授業及び整備実習を指導する。試験問題の作製, 採点, 及びその報告。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 高校卒, 実務経験2~3年, 年齢22~30才					
⑤ 現地で利用できる機材: 整備手工具一式, 各種カットモデル, 溶接機器, O.H.P. 映写機等, その他訓練に必要なものは一応揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員2名(溶接, 冷凍機器)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マラウイも中間技術者が不足しており, 基礎技術を身につけた技術者を養成するこれが急務となっている。特に教育分野での協力活動に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 専門学校卒(自動車工学) ② 実務経験3年以上 ③ 英語堪能(教授経験があれば望ましい)					
※ 事務局記入 146					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 9日

調査者氏名 奈良 輪 陸 美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Motor Vehicle Mechanic (日本語) 380 自動車整備	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Office of the President and Cabinet (日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: Malawi Housing Corporation 日本語名称(マラウイ住宅供給公社) 所在地: フランタヤ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: マラウイの主に都市部を対象に中低所得者向けの住宅供給事業及びそれらの修理、管理を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical officer					
② 技術の範囲: ディーゼル、ガソリンエンジン車両の修理、技術一般 建設機械の知識もあれば尚良い					
③ 業務の形態: 隊員は車輛整備工場に配属され同公社所有の車輛約80台(日本車)の整備及び現地人スタッフへの技術指導。また建設機械(外国製)も何台かあるのでこれらの知識も多少あれば、この分野での整備作業もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 工場内には26名のメカニックがいるが 中等程度の能力で専門の技術力はほとんどない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一応のものは備えてある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 人材が不足していることから、隊員にはスタッフの育成に力を入れてほしいと期待されている。また、過去にも協力隊員が活動していた。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 2級ディーゼル、ガソリン整備士資格者 ② 実務経験 3年以上 3. 自動車専門学校卒業以上					
※ 事務局記入 147					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 11 月 11 日

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) MOTOR VEHICLE MECHANIC (日本語) 380 自動車整備	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF LOCAL GOVERNMENT (日本語): 自治省					
② 隊員勤務先名称: LILONGWE CITY COUNCIL WORKSHOP 日本語名称(車輛整備工場) 所在地: リロングウェ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: リロングウェ市役所所有の車輛(フリートカー、クレーン、トラック、ロードローダー、サルーン、消防車、単車 etc.) の保守管理を行っている。従業員数 40 名。また、下水処理設備の保守管理も行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務棟、整備工場(3ヶ所にある)、消防車、下水処理場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: MECHANICAL SUPERVISOR					
② 技術の範囲: カンクリ、ディーゼル車輛の保守管理技術一般、塗装・溶接の知識もあればなお良い。					
③ 業務の形態: リロングウェ市役所車輛整備工場内で上記車輛の保守管理を行いつつ、同時に工場監督者的立場に立って現地人スタッフへの技術指導及び業務管理を行おう。工場は市内 3ヶ所にあり、定期的に各工場への指導が必要である。また、下水処理機械のボクスの保守管理も行おう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: メカニカルスーパーバイザー 1名 35才 国内のメカニカルスクール卒、実務経験あり					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な機材は備えている					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、チチェワ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: メカニカルスーパーバイザーのアシスタントとして現地人スタッフへの技術指導及び業務管理の効率化を計ることが期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 2級ディーゼル・カンクリ整備士 ③ 実務経験3年以上					
2. 専門学校卒以上					
※ 事務局記入 148					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 奈良輪陸美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Auto mechanic	新規	(男) 1 人	61 年 4 月	
	(日本語) 380 自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture					
(日本語): 農業者					
② 隊員勤務先名称: Veterinary Department					
日本語名称(畜産局)					
所在地: リロンゲエ					
主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: リロンゲエ地区には 34 所の種畜農場があり、市場への肉、卵、ミルクの供給及び農民への家畜供給、指導を通じて畜産の振興を計っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical officer					
② 技術の範囲: 農業用トラクター、一般車輛(ディーゼル、ガソリンエンジン)、単車の修理、管理技術一般、農業機械の保守管理。					
③ 業務の形態: 隊員はカテ種畜農場に配属され、同農場の所有する農業用トラクター及び一般車輛、単車の保守、管理を行なう。また、現地人メカニックの指導、育成に努める。必要であれば、他の農場の車輛の修理に出張することもある。また、技術者不足のため農業機械の修理等、自動車整備分野以外の知識も必要になる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 英国の資格を持つ者が 3 名(20~30才)いるが、技術レベルは高く高い。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
基本的な機材は揃えている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
同農場では車輛、農業用トラクターの保守、管理のための人材、技術者に不足しており、農場運営にも悪影響を及ぼしている。隊員のメカニック育成は大切に期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
1. 二級ディーゼル・ガソリンエンジン整備士資格者 ② 農業用トラクター等農業機械の経験のある者 3. 実務経験2年以上					
※ 事務局記入 149					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 11月 11日

自動車整備

調査者氏名

奈良輪陸美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) MOTORCYCLE MECHANIC (日本語) 380 単車整備	新規 交替	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Agriculture Development Division 日本語名称(農業開発局) 所在地: KASUNGU 又は NGUBU 主要都市(リンガレ)から150キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業開発局(A.D.D)は全国に支所を持ち各地域の農業開発、発展事業を行っている。その現地スタッフの使用する車輛の整備。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): A.D.D所有の車、単車を整備するための修理工場。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical Officer					
② 技術の範囲: 単車整備技術一般(特にヤマハ製に知識のあることが望ましい)					
③ 業務の形態: 整備工場においてA.D.D所有の車輛、単車の保守整備を行うとともに現地スタッフへの技術指導をする。 また、必要に応じて、管轄地区を巡回し、単車を使用しているフィールド・スタッフに対し、単車の正しい運転法などを指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現地人スタッフがあり、理論的な面は弱いが生徒は豊富、中には20才位で民間会社での研修を受けた者がいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な整備工具は備えている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、クウェ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地人スタッフが経験のみで、理論的裏づけのある技術者の育成が急務である。そのため、専門技術を持つ隊員の指導が期待される。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験3年以上 専門学校卒以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 奈良 輪 睦 美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Auto-Electrician (日本語) 電装	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): The Office of the President and Cabinet (日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: Electricity Supply Commission 日本語名称(マラウイ電力公社) 所在地: フランタヤ of Malawi 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: マラウイ全土に電力を供給する事業を行っている。100%政府公費で 独立しており、全国の主要都市に約15の支部を持つ。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 56名のワーカーが働く車輻修理工場は一通り設備を備えて いる。月平均の修理点検車輻数は150~200台。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical officer					
② 技術の範囲: 自動車の電装技術一般					
③ 業務の形態: 隊員はフオーマンと共にスタッフへの技術指導にあたることに期待されており、 単なる人員の補充ではない。技術の講習、講座を設け実地的な知識をフオーマン を始め、職場のスタッフに教えることが仕事を中心とする。フランタヤ以外にも必要 とあればリロンケウエ、ムズスにある同公社修理工場へ出張し技術指導を行なうこと もあろう。勤務時間は7:30~12:00, 13:00~17:00, 土日休。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 3名のフオーマンがそれぞれ電装、カソリン ディーゼルの技術者としている。年齢は35~45才。					
⑤ 現地で利用できる機材: 自動車整備に必要な機材は全て揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: 英語、4427					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同工場には3名の技術者がいるものの、彼らの技術力 専門知識だけでは不十分なものがあり、ちよとして修理にも手間取っている 状態であり、隊員にはそれぞれスタッフの指導育成が大いに期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
1. 専門学校卒以上(自動車電装専攻)					
2. 実務経験4年以上					
※ 事務局記入 151					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 60-11

記入 昭和 60年 0 月 10 日

380 自動車整備

調査者氏名 山口 廣治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カンボジア	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 自動車整備士	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Works and Supply Mechanical Service Department (日本語): 建設供給者 車両整備車 整備					
② 隊員勤務先名称: Lusaka Workshop 日本語名称(ルサカ中央事業所) 所在地: ルサカ市 主要都市(中心)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 建設供給者は全土に 58ヶ所の地区作業所を構え、約 100人の 職員が 30の作業部局に従事しており、主なものは、自動車整備(大型・小型) 建設機械、電装等 10,000台程度の車両の整備、訓練等を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 大型・小型 建設機械 関係の整備に場設備は 日本とほぼ等しいが、部品不足等もあり、車両の種類は半以下、と言ふ。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Automobile Supervisor (車両整備指導員)					
② 技術の範囲: } 大型又は小型の車両整備					
③ 業務の形態: } 今年 11月1日に日本の無償援助で、5,000万円の 日本車の部品が援助される予定があり、その支援が主と成る。 日本の車種としては、ニッサン、トヨタ、日産、三菱等が多い。外国車はベンツ、 フィアット、ランボルギーニ、フォルクスワーゲン等も有る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現場のワーカーは学歴が低く、 豊富な経験があり低い水準ではない、30才前後					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な車両整備に必要な機材は有るが、自分で必要と する最低の小さな道具は、持参した方がよい					
⑥ 第3国人等の配置状況: 中近東諸国からのカウンター数人。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 外貨不足、経済状況悪化を為、車両部品の購入 が急務となり、公共交通の手段が 困難に成り、車は折に、日本が 5,000万円の無償援助で、車両部品が 支援される事になり、各地で 部品不足の急に服している車両の再活用が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 自動車整備関係の専門学校を卒業後、3年以上の経験があり、2級整備士 の資格がある人。ないかつ、その中で、工夫して業務をこなせる人。 ・ 英語のせりのある人					
※ 事務局記入 明るく、外交的の人、 152					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 5 日

調査者氏名 田村 智

山口 廣治

61-21

380

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) Automotive Mechanics Instructor (日本語) 自動車整備教官	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 Ministry of Higher Education					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Technical Education and Vocational Training (日本語): 高等教育省 技術教育職業訓練局					
② 隊員勤務先名称: Lukashya Trades Training Institute (日本語名称) 職業訓練所 所在地: Lukashya TTI, Postal Agency Kasamba 主要都市(カサマ)から 6 キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生の入学資格は高校3年卒業試験に合格したもので、学生数約300名で、クラス平均15名。全体が9コースあり、修学年数は2年。但し75ポイント、速記科は15ヶ月。教員30名。1969年カサマの援助により開校、現在に至る					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各コースとも指導に必要な程度の教育設備は整備しているが、消耗品材料は不足している					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備科の専任教官					
② 技術の範囲: 自動車整備の理論並びに整備に精通しており、指導ができること。実習所はエンジン、車体トランスミッション、電装統合に別れて各6ヶ月ビシットする					
③ 業務の形態: 教室型、週30時間程度の授業を担当(実習中心) 1時限は45分					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生はセカンダリ-2レベル Form III ~ V 卒業試験合格者(高校3年卒業程度) 年齢は20~35位います					
⑤ 現地で利用できる機材: 実習室と教室には必要最低限のものがある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 西ドゥリ ボランティア 1名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ガンビアの発展のため、中間技術者の育成は急務であり、特に教育分野での協力を必要としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
1. 高専、短大卒以上					
2. 実務経験3年以上が望ましい					
3. 自動車整備士(2級 カリリン、ディーゼル)					
※ 事務局記入 153					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 5日

調査者氏名 山口 廣治

61-14

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Mechanical Engineering	新規	(男) / 人	61年 8月	
	(日本語) 自動車整備士 (JAS)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Land and Natural Resources (日本語): 土地天然資源省					
② 隊員勤務先名称: Department of National Parks and Wildlife Service 日本語名称(自然動物公園局) 所在地: Private Bag / Chilanga 主要都市(ルサカ)から25キロ					
③ 事業規模及び内容: 土地資源省の抱える自然動物公園は全国78カ所、その保護地区は32カ所ある。そのうち公園事務所は車両整備の為にワーク・ショップが5カ所程あり、トラック、バイク、マシンの修理に用いられる。また、トラック、バイク、バイク等の整備に用いられる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 簡単な修理道具 コンプレッサー等があるが、車に合った整備は政府の修理工場に出す為十分な機材は備っていない。着任準備					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備士					
② 技術の範囲: 各種自動車、モーターボートエンジン、等の整備					
③ 業務の形態: 各地区ワーク・ショップの巡回、各種車両の整備、ザンビア人技術者の育成					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 整備士はいないが、トラック・オフィサー 加2名、バイクが6名程(30才~40才)					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡単な修理道具程度					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: はっきり言ってこれといった車両を完全に整備出来る人材はいないようだ。その故に政府所有修理工場に頼っているが、その修理方法や材料が2~3ヶ月に1回しか来ず2~6ヶ月に1回しか来ない。自前の修理工場及び人材の育成を希望し、その指導と支援を協力隊に期待しており、その外整備士は4名、トラック・バイクの組立組立工場に組立も希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 2級整備士、実務経験の豊富な人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

16

記入 昭和 60 年 9 月 7 日

調査者氏名 大越雄二

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 3人 自動車整備	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education Ghana Education Service
(日本語): 教育省 教育部

② 隊員勤務先名称: Instructor Training School 日本語名称(長崎科教師養成校)
所在地: アソニ州 エソニア 主要都市(アソニ)から250キロ

③ 事業規模及び内容: 本projectは Schools for Employable Skills (S.E.S) と称し教育省と UNICEF が共同で取り組む地域住民の生活の安定と向上を目的としたものである。小学校卒業程度で社会に出て行く子供や身体障害者あるいは婦女子に特に就労最低限の技術や知識を身につけさせ 地場産業

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 業への就労促進 あるいは自立能力の向上を目指す取組訓練(農業 手芸 etc.) を行うものである。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: イストラクター

② 技術の範囲: 車の点検、修理の指導 及び 修理工場の管理の任事を教えられること
小型、中型

③ 業務の形態: 平均年齢 16才の学生 10名程に約 1年半の期間に ワーク・ショップを中心に車の点検、修理を指導していく。学生は修理についてはまったくの初心者である。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: ワーク・ショップ、簡単な道具は工場で準備可能。

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国において車の修理ができれば仕事が見つかる可能性は大変大きい。地域住民の中から興味のある者を教育し、自立後は、地域で修理工場に就職。又は自分の工場を開設。地域に貢献を促すことに期待している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○ガソリンエンジン・ディーゼル

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

(47)

記入 昭和 60年 9月 6日

調査者氏名

山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Automobile mechanic	新規	(男) 1人	61年12月	
	(日本語) 3RD 自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ghana Police
(日本語): ガーナ 警察
- ② 隊員勤務先名称: Ghana Police Workshop accra (日本語名称 (ガーナ警察アクリ工場))
所在地: アクリ市内 (Po Box 116 accra) 主要都市 () から キロ
- ③ 事業規模及び内容: ガーナ警察所有車輛の整備保守の中心となる。現在保有台数はランドローバ約200台、旧パトロール約200台、BMW約20台、オートバイ (BMW、イトワ、タパー) 各10台程度である。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 以上に1人程度持ち工具を保有しているがその他リフト、ジャッキ等の物は一番使用不能

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: officerとして扱われる
- ② 技術の範囲: 主に旧パトロールの修理、整備を行なう。簡単な特別工具の製作も行なう。
- ③ 業務の形態: 工場内は旧パトロール、ランドローバ、BMW、オートバイ、板金溶接、機械加工、オイル交換 etc 各部門に分かれる。各部門ごとにインスペクターが置かれ、インスペクターが全体的な管理をする。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 作業員はほとんどエレクトリックスクール卒業程度で専門学校へ行った者がいる者もある。しかし各ビクトリアの4つのレベルは日本同様

⑤ 現地で利用できる機材: 各ワーカーの年齢は20才から50才程度である。JOCVの工具のみ。

⑥ 第3国人等の配置状況: 現在はなし。

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

車輛も古く、パーツも不足している為故障を防ぐためより完全なメンテナンスの知識が望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

資格としては(ガナ)リゾニ報が必要 特に日産系列の会社で働いていた人が望ましい。実務経験5年以上で英語のできる人又最近デビセル車の数購入したのデニ報デビセルも必要。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9 月 13 日

調査者氏名

伊藤 稔

No. 22

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) AUTOMOBILE MAINTENANCE (日本語) 380 自動車整備	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF YOUTH & SPORTS					
(日本語): 青年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: LIBERIA OPPORTUNITIES INDUSTRIALIZATION CENTER INC. (L.O.I.C.) 日本語名称(リビア産業促進センター)					
所在地: モンロビア 27区地区 主要都市(市街)から6キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数全校150~175名。15ヶ月卒業(12~1月まで) 学生が卒業した者が卒業を終了となり、21種を入学した一年の5ヵ月が卒業時のはず。21種の自動車整備科は、木工、電気、ガス、機械、両工管、英語科など					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 修理工場400㎡、工具、スペアパーツ、インストラクター、教室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: ディーゼルエンジン、ガソリンエンジン、自動車変機、電気 (日本車中心)					
③ 業務の形態: モンロビア市の南側の便が良く、1000~1500cc程度の日本車を使用している。平均して使用年数は3~4年であり、車体が壊れやすいという点で日本国よりも新车型車の比率は高いが知られている。中心がディーゼルエンジン、電気、ガス、必要に応じて修理は全て行なっている。同センターの卒業生は即座に車の修理工場の現場から理論まで学ぶ。インストラクターは15週間という短期間で自動車整備の知識を教えるというものである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専ら学校卒、30才1名、40才1名					
⑤ 現地で利用できる機材: エンジンポンプ2台、ガス溶接機1台、実習車2台、エンジン2基、フェンダー1台、ピット、その他工具完備。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在無し。50年までアメリカ人専ら					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 近年リビア国内において日本車の輸入台数は増加しており、自然、自動車整備技術者を教える者が日本人であれば中々日本車の技術者を揃えており、日本からの技術者派遣をボランティアに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
経験 5年以上。工業高校卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 2 月 11 日

調査者氏名 古賀 寅

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Entretien de Vehicules Automobiles (日本語) 自動車整備	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de Protection de la Nature, Direction des Eaux et Forêts (日本語): 自然保護省 森林局					
② 隊員勤務先名称: Centre PRONAT (Projet de Protection de la Nature) 日本語名称(自然保護プロジェクト) 所在地: Tambacounda, Linguère 主要都市(ダカール)から 480 キロ 205 キロ					
③ 事業規模及び内容: 森林保護のための植林、消防活動を行う。機動力としての基地がダカール、リンゲール、タンバクンダ、ニコロにある。それぞれ 15~20 名の車輛を有し、要請に応じて出動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、車庫有、アトリエはない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 森林局、PRONAT 自動車整備技師。					
② 技術の範囲: 大型トラック(日野、メルセデス)、小型トラック(トヨタランドクルーザー)、タンク車、消防車、整備 エンジンは主にディーゼル。ボガガリリン車もある。					
③ 業務の形態: Pronat が所有する車輛の保守が主な仕事で、定期点検、整備、修理。 もし車輛が出先で故障すれば、アトリエがヨン(予定)を使い、現地へ出勤することもある。 勤務時間 8:00 ~ 12:00 15:00 ~ 18:00					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在、整備士はダカールにいないが、 適当な助手を付けるというところがある。					
⑤ 現地で利用できる機材: カミヨンアトリエ(整備機材を備えたトラック)が導入される予定。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: フランス語、ウオロフ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 援助によりカミヨンアトリエが導入される予定であり、隊員を中心とした整備班を作り、車輛のメンテナンスをダカールに頼っている現状が、抜か。主要基地としての整備技術の定着も期待する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 自動車整備士資格 ○自動車運転免許 ○十分な経歴					
※ 事務局記入 158					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 5 日

調査者氏名 畠山 敬

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) mécanicien automobile (日本語) 380 自動車整備	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de l'Hydraulique et de l'Environnement (日本語): 水利環境省					
② 隊員勤務先名称: Office des Eaux du Saul-Sol 日本語名称(地下水開発公社) 所在地: Niamey (ニタメ), Tahoua (タウ) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ニジェールは常に水不足に悩まされておられ、地下水の開発には各団体の援助もホリ、積極的に進めているが、FEDESはここ地下水開発を一手に引き受け7いる。ニアメ以外に5都市に支部を持ち井戸掘削建設を行なっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 車輛整備、溶接工作機械、ポンプなど各部門ごとに設備がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 車輛整備技師					
② 技術の範囲: } 業務として(1)日野トラックのメンテナンス、(2)クレーンなどのボウリング機械のメンテナンスの2つに分けることができる。					
③ 業務の形態: } (1)にのみモーター、燃料ポンプ、トランスミッションの整備が主になる。従って車輛の整備を中心としながらも、ボウリング機械(クレーン、ポンプ、発電機)、溶接工作機械などの修理も要求され、経験豊かな幅広い技術が必要である。ニアメ、タウは支部として大きく、ここに運ばれる車輛と修理するが、時には井戸掘削(地下1000mまで行く)の現場に出張し、修理にたがわなければならない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 30歳前後の政府専門学校を卒業したニジェール人が2人いる。基礎的なことは理解している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 上記(1)④の通り一部の機材・パーツともにはそろっていると考えた方がいいが、自作用の工具・作業服等も持参した方がよい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: マイマム: 3人、井戸掘削のアジシ外を行なっている。					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 57年度無償貸与「地下水開発計画」により日本から9台の日野トラック、6台のポンプ(3台は2台のポンプ溶接機、2台のマタークレーン、2台の発電機)などが貸与された。多くの計画と計画5年からのメンテナンスと担当する技術者が少なく、日本の機材に精通している日本の協力隊員を必要とするのでありその期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① ガソリン・ディーゼル2級整備士 ② 大型車の経験があること(できれば4年(以上)の経験) ③ 体力があること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 10 日

調査者氏名 河野文男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) MECANICA AUTOMOTRIZ	新規	(男) 1 人	年 月	
	(日本語) 38歳 自動車整備	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA					
(日本語): 教育部					
② 隊員勤務先名称: 不特定					
所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導員 (ASESOR TECNICO)					
② 技術の範囲: ディーゼルエンジン, カットリエンジン インジェクション/ポンプマスター使用出来ること。					
③ 業務の形態: 全国5ヶ所の農業高校を巡回指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートはいない 対象者は講師及び高校生					
⑤ 現地で利用できる機材: テスター, 工具類, ジャッキ, ホルポンター, コンピューター診断機他					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
中堅技術者の養成					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○2級ディーゼル, 2級カットリ整備士					
農務経験カットリ=2年, ディーゼル5年程度希望。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 11 月 24 日

調査者氏名 周 介 秀 文

調査責任者 赤星 則昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Instructor de Mecanica Automotriz (日本語) 380 自動車整備	新規 従来	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): INFOP Instituto Nacional de Formacion Profesional (日本語): 国立職業技術庁					
② 隊員勤務先名称: INFOP サニエリパ・移動講習課 日本語名称(INFOP サニエリパセター) 所在地: 首都 テグシガルバ 主要都市(中心地)から5~6キロ					
③ 事業規模及び内容: INFOPは全国に三つの職訓センターを持つがサニエリパ事務所は地方講習会の基地としての機能を持つ。非講習会場を事務所を持ち技能向上訓練を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): サニエリパセターは他 INFOP 職訓センターと異い教育施設及び設備は持っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: INFOP (インストラクター) 職員					
② 技術の範囲: 自動車整備一般 (電装を含む)					
③ 業務の形態: 日本(JICA)より供与された自動車整備用工具及びテスト類の配付・調査に伴う地方巡回。非その際、技術向上訓練としての講習会を開き、地方自動車整備工場の整備技術向上に協力する。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者...各整備工場事業主及び従業員 カウンターパート 25才専門学校(自動車科)経歴 6年					
⑤ 現地で利用できる機材: 地方巡回用自動車及び共有品					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在協力隊員のみ					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: INFOP サニエリパは教育機関の INFOP において唯一事業主を対象とした技能向上機関である。その為日本の進んだ整備技術を直接現場に伝える事が出来る。現地事業主は日本の整備技術初転・習得を強く期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 2級整備士(ガソリン・ディーゼル) 事業主を対象とする為。					
○ 実務経歴 5年以上 25才以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 12 日

調査者氏名 上田 邦宏

調査責任者 赤野 利昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Mecanico (Equipo Camion)	新規	(男) 1 人	61年 / 月	
	(日本語) 380 自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Secretaria de Comunicacion Obras Publicas y Transporte
(日本語): 公共事業・運輸省

② 隊員勤務先名称: Taller regional las torres 日本語名称(首都整備工場)
所在地: Tegucigalpa D.C 主要都市(首都内) ~~カ~~ キロ

③ 事業規模及び内容:

SECOPTは、日本で云えば建設省と運輸省を合わせたようなところ。
道路公団のような部局での所有車輛の保守、整備を行う工場。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 道路建設用重機部門, 大・小型トラック部門, 工作機械部, 電装部, 溶接, 塗装, と各専門的に修理を行っている。かなり設備はとまっている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 修理工, 見習工の技術教育の教官, 助言者。

② 技術の範囲: 大型車輛に関するすべての修理知識。
また、ガソリン車の知識, 現場経験の多い人。

③ 業務の形態:

首都整備工場内での技術教育, 工場内の作業者のアドバイスと、SECOPTの各地方工場での講習。
日本車では、日野, UD, ニッサン, トヨタの車が多い。
(大型車) (4WD)

他、フォード, ヌルセテスバンツ等あり。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

対象者: 修理工, 見習工, 18~45(才) カウンタート: ラファエル(24才) 大学工学部卒。

⑤ 現地で利用できる機材: シリンダホーリングマシン, フランクチャフト研削, インジェクションポンプテスト, せん盤 他. 工作機械

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

SECOPTの所有する車輛の保守, 管理を各工場が行っているのですが、整備の確実性がなく、再修理される車が多いので、整備士の技術向上を願っている。車輛に関する基礎知識と実務の向上。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

25才以上, (2級 ガソリン・ディーゼルエンジン整備士)
大型トラックの実務経験 (3年以上)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 10 日

調査者氏名

駒形 伸之助

取組番号 380

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Mecanica Automotriz (日本語) 自動車整備	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年1月 (61/2次)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería (日本語): 農 牧 省					
② 隊員勤務先名称: Centro Regional Investigación Agrícola (CRIA) 日本語名称(カピタン・ミランダ) 農業試験場 所在地: Capitan Miranda 主要都市(エ・カルタオ)から 16 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1979年3月に日本の無償資金援助におも開設された現時点で当国で最大規模設備を誇る総合農業試験場。業務内容は、小麦・大豆の育種、新品種栽培技術の導入試験、優良種子の育成、土壌保全、病害虫防除等。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 本館(含、実験室、種子貯蔵室、会議室等)、資材庫、機械・設備納庫、困場管理棟、浴室、ガス室、電気室、重層測定施設、食堂、宿舎、ゲストハウス等。土地100Ha(含、操縦屋敷園)					
(2) 隊員の業務内容 取組は、場長以下約50名(含、日本人派遣専門家)。					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備士					
② 技術の範囲: 自動車整備技術全般及び農業機械修理整備技術全般。カソリ及び「テーブル」インツル双方の技術が必要。					
③ 業務の形態:					
○ 付属整備工場に勤務し自動車、農業機械(トラクター、コンバイン)の点検・整備にカソリ・パートとともにあたる。整備工場 25m×15m、車庫置場 40×30m に トラクター5台、コンバイン1台、ホーロー7台、作業巡回車5台、他ジープ、マイクロバスを所有。現在7名の取組が工場に勤務(勤務時間) 取組中。					
7:00-4:30(月～金)、7:00-11:30(土)。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カソリ・パート: フェン・パニャス(Ramón Paniagua) 34才、高卒で10年程のキャリア、日本の上級整備士クラス。					
⑤ 現地で利用できる機材: 古いカソリ・パートのものは備っている(一般工具、ボール盤、ハンド・グラブ、電気ガス溶接機、及び修理機等)。又、JOCV保有分と同等の機材がある。別添当リスト添付。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人派遣専門家3名(61年3月にて長期派遣は終了、後は短期又は専門家)					
⑦ 使用する言語: 西語、クワラニー語。 言葉派遣とやる。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当試験場の位置するパラグアイは、当国主要輸出品である大豆の最大の生産地であり、その試験場の設置は理由もあり、長期にわたり日本人専門家を派遣して欲しいとの要望がある。修理部内においては、専門家を居ます。10人スタッフは、古い技術、古い工具で整備しているのが現状であり、最新の機械、車庫には、古い車を多く保有してきており、この面での直上げを隊員派遣により図りたい、としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 自動車整備士(2級クラス)免許					
○ テーブル機器の修理可能経験					
○ 農業機械全般の修理技術(業)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 6 日

調査者氏名

高次 清

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) INSTRUCTOR DE MECANICA AUTOMOTRIZ (日本語) 38歳 自動車整備	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語) DEPARTAMENTO NACIONAL DE EDUCACION TECNICA
(日本語): 国立総合技術教育局(文部省) INTEGRADA
- ② 隊員勤務先名称: PEDRO DOMINGO MURILLO 専任教員 日本語名称 ソロトコシニリヤ自動車訓練校
所在地: LA PAZ 市内 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 生徒数約 1,600名 職員数 120名 教員数 80名
学科名 電子、電気機械、自動車整備、金属加工、工業化学、鋳造
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 施設、フライス盤等

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 自動車整備科指導教官
- ② 技術の範囲: 自動車整備全般について基礎講義から実習指導まで精通し、幅広い範囲で技術が要求される。
- ③ 業務の形態: 月曜日～金曜日 8:15～13:15 生徒 30名 (18～23才) に対し、6ヶ月間、理論及び実習指導を行う。また、自動車整備科の教員に対し技術向上訓練を実施する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: JICAの帰国研修員が予定される。

⑤ 現地で利用できる機材: 他科と比べ施設、フライス盤等実習機械は充実している。

⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ

⑦ 使用する言語: スパイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

本国側は、これをきっかけとしてこの種の職業訓練及び技術向上に強い関心をもっており、何れも申請技術者の育成を急務としている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

三級ディーゼル及びワゴン整備士以上 5～6年の実務経験 履修技術にも詳しい者が望ましい。

※ 事務局記入

164

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 6月 日

調査者氏名 下寿 保夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Mecanica Automotriz (日本語) 自動車整備	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年1月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Servicio de Agua potable y Alcantarillado de LIMA
(日本語): リマ上下水道公社

② 隊員勤務先名称: Departamento de Recursos Humanos 日本語名称(人材養育局)
所在地: Av. Venezuela 1098 Breña 主要都市(リマ)から市内キロ

③ 事業規模及び内容: リマ市及びリマ近接都市の上水 及下水処理
事業の全般を行っている公社である。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 自動車修理工場, 浄水ポンプ修理工場,
無線通信セロ一等

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 自動車保守・修理技術アドバイザー

② 技術の範囲: リマ水道公社に保有する自動車(主にトラック車)の
一般的保守・修理。

③ 業務の形態:

水道公社内(Av. Venezuela)にあり修理工場にて
現地人スタッフ(修理工約15人)とともに故障車
及び乗検車の保守・修理を行う

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

Mamuel Nava 25才

⑤ 現地で利用できる機材: 基本的に保守・修理のための必要機材は
そろっている

⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人専門員(水道公社全体のアドバイザー)

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当水道公社に所有する業務用自動車は約80台
あり主に日本製を使用しているがその保守・修理
が十分でなく又修理技術者も正しく整備技術と
身についているのは1人のみで他は見当たらない。これは
期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

自動車整備、トラック 2級 25才以上。
ディーゼル、大型整備士

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 10 日

調査者氏名 真野忠紀

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サモ	(現地公用語) Automobile Maintenance. (日本語) 自動車整備	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Public works Dept. (日本語): 公共事業局					
② 隊員勤務先名称: P.W.D. Salelologa Workshop. 日本語名称(サレロロガ車輛整備工場) 所在地: Salelologa Savaii 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 従業員 20名程度の車輛整備工場					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備工					
② 技術の範囲: ガソリン、ディーゼル車の自動車全般					
③ 業務の形態: 現場で自から整備に経手すると共に西サモ人整備工の技術指導を行う。 のりカーポート制度がなく、 ^{福祉} 一般の整備工に対して指導を					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要の一般工具類はすべて使用できる					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: サモア語又は英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
西サモには専門的に訓練を受けた整備技術者が少ない。協力隊員の指導により現地技術者の技術向上を目指している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○二級ガソリンディーゼル整備士。 エンジン(ガソリン・ディーゼル)からメーター(小型トラックからバス)までの ものについて整備に経手経験がある人が望ましい。					
※ 事務局記入 156					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 10 日

調査者氏名 尊野忠臣

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サモ	(現地公用語) Automobil Electrician (日本語) 自動車電装) 38C	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	
(1) 配属先 整備					
① 配属先名称(現地公用語): Public works Dept. (日本語): 公務事業者.					
② 隊員勤務先名称: Vaitele workshop 1名, Salelologa (1名) 日本語名称() 所在地: Apia Savaii 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: Vaitele workshop は 従業員 100 程度 Salelologa workshop は 20人 程度の車両修理工場					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車電装部門の責任者.					
② 技術の範囲: 自動車電装全般.					
③ 業務の形態: 現場で自らの自動車電装の4エレクトロニクス整備に及ぶと知り西サモ人へ技術指導をこなす.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 自動車電装部門所属の職員全員.					
⑤ 現地で利用できる機材: なし.					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし.					
⑦ 使用する言語: サモア語と英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
西サモには専門的に訓練を受けた自動車電装に關する技術者が少ない。故に政府は現地技術者の技術向上を目標にしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○実務経験豊富な事					
※ 事務局記入					

記入 昭和 60 年 8 月 26 日

調査者氏名

浜田哲郎

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ソロモン諸島	(現地公用語) Motor Mechanic (日本語) 380 自動車整備 380	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 男女各1人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Guadalcanal Province Government. (日本語): ガダルカナル 州 政府					
② 隊員勤務先名称: Works Division 日本語名称(公共事業局)) 所在地: ホニアラ 主要都市(ホニアラ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 州政府の公共事業を企画立案実施する部門である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Motor Mechanic.					
② 技術の範囲: モーターバイク等) トラック(3トン) まで。					
③ 業務の形態: 州政府所有の Toyota Hilux 4タイプを走る車両10台. Dynaトラック(3トン)1台. ホンダモーターサイクル(90cc, 100cc) 15台の整備. 修理. スーパーパーツの発注等の業務となる. 現時点では Workshop はできていないので. 基礎がたつかず着手する必要がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 現在はいろいろが, 着任した時にアレンがそれら充足。					
⑤ 現地で利用できる機材: 無. (携行機材として持つ) (携帯機材として持つ)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: 英語. ビザンイングリッシュ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同州の公共事業局では. 車両専門がなく. 修理等をホニアラ市内の民間会社にまかしていたが. 代金が大幅にかかるとの事で. 雇うべきが. 自身の着任を期して. 車両セクションを新設することになった. 日本人の技術力に対する期待は高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○2名 自動車整備工 (ガソリン及びディーゼル) 実務経験 3-4年					
※ 事務局記入 168					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 国際協力事業団
ポート・モレスビー事務所

記入 昭和 60年 10月 10日

調査者氏名

武下 第3回

→ 380自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG.	(現地公用語) Auto Mechanic	新規	(男) 1 人	61年8月	
	(日本語) 車両整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Western High Lands Province, Division of Education (日本語): 西ハイランド州教育局					
② 隊員勤務先名称: 職業訓練校 日本語名称() 所在地: 西ハイランド州 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: (任地未定)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: イニストラクター					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 車両の基礎的保守・整備、職業訓練校での小規模作業の生徒、職業少年に教える。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語, ポテンシグロニユ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在隣接の州で活動する隊員を知り、今回の要請となった。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 整備士資格					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

国際協力事業団
ポート・モレスビー事務所

記入 昭和 60 年 10 月 16 日

調査者氏名 武下 煥治 (印)

→ 380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	Automobile Engineering 車両整備	新規 交替	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	71年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Works & Supply					
(日本語): 公共事業省					
② 隊員勤務先名称: Training Centre					
所在地: 日本語名称 (トリスブーラ -)					
主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 公共事業省所属の訓練所に在り。現地人スタッフの指導を中心として行う。 又、各地に在るワークショップで現地スタッフに技術指導を行う。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Apprenticeship Trainee (18歳~25歳)					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要機材は完備					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 政府所有車両の95%は日本製であり、 故に車両は特に優れた日本人技術者の指導のもとに現地人整備士、教官の育成を図る。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 2級整備士、経験3年以上					
※ 事務局記入 170					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 国際協力事業団
ポート・モレスビー事務所長

記入 昭和 61 年 3 月 17 日

調査者氏名 山下 保治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Auto Mechanic	新規	(男) 1 人	71 年 12 月	
	(日本語) 380 自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of Education, Enga Province. (日本語): エンガ州教育局					
② 隊員勤務先名称: Kompiam Vocational School 日本語名称(エニコプラ職業訓練校) 所在地: エニコプラ 主要都市(Wabag)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: 職業訓練学校(自動車整備課, 農業課, 大工課, 家庭科)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: ガソリン車の整備					
③ 業務の形態: 同訓練校に於いて、学生(高卒者)に整備技術を指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語, シン					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国内で走る車の95%は日本車であり、今後台数の増加が図られることから、整備士の養成を行う事は非行防止に役立つだけでなく PNG に貢献する点の期待がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 整備士3級以上					
※ 事務局記入 171					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 国際協力事業
ポート・ビズビー事務所長

記入 昭和 61 年 2 月 17 日

調査者氏名 山下 芳治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PN CT	(現地公用語) Auto Mechanic	新規	(男) 1 人	61 年 12 月	
	(日本語) 380 自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Division of Education, Nsimba Province.
(日本語): フィンランド 教育局
- ② 隊員勤務先名称: Kundiana Vocational School 日本語名称 フィンランド職業訓練校
所在地: 主要都市 (フィンランド) から 1 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 職業訓練学校 (自動車整備業、大工課、木工課、家政課、縫製課)
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: インストラクター
- ② 技術の範囲: 車両一般の整備技術
- ③ 業務の形態: 同職業訓練校に於いて車両整備の正課授業を受け持つ。生徒は若い高卒の若者。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒、20才

⑤ 現地で利用できる機材: 整備機器

⑥ 第3国人等の配置状況: フィンランド人、ドイツ人

⑦ 使用する言語: 英語、フィンランド語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

活動中の隊員の技術レベルの高さに目と目張、2年1任期のうちに隊員を伴う新隊員の派遣に期待する。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○自動車整備 2級

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 12 日

調査者氏名 山口 廣治

61-37

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Signalling Technician (日本語) 鉄道 信号 CTC 技術	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Power Transport & Communication (日本語): 電力運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: ZAMBIA RAILWAYS LIMITED 日本語名称 (ザンビア鉄道公社) 所在地: P.O. Box 2035, KANINDI 主要都市 (カンディ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: リンゴバトンシ-コワロ-ムト内約 200km の単線路。そして シリンガエ, アンババに続く国際線工務。全国約 4000 人の職責を担っている カンディには公社の本部から各種車両通信制御システムのメンテナンス管理も行われ					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): トウシ-メ-ンズ社 300 E-Telephone Exchange W/C Peety Line System, 2US 6023 STRM, FWT 1000D Transmitter Equipment.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 信号技師					
② 技術の範囲: CTC 信号制御 国線のメンテナンス					
③ 業務の形態: 新しく Centralized Train Control System を現行 トウシ-メ-ンズ社と協力して導入 (アフリカ 5 国に南米銀行と協力) 設置しているが (今年中に完成予定) これら信号制御システム 及び通信システムの保守管理について指導してもらい、もし 可能ならば近い将来に CTC の訓練センターを計画 実施 協力をお願いしたい (別紙 採種等のため コピーを添付参照)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2年~4年迄の専攻学校 を卒業し、信号制御にゆかりのある経験を持つ。					
⑤ 現地で利用できる機材: Level meter, Signal Generator Oscilloscope, multimeter 等 であり、最近の必要な計器及び修理工具等は持ち込まない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 1人か2人程度					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ザンビア鉄道内における信号システム等に関する 工務に必要となる基本的な信号技術の修得の必要性 を感じており、これらシステムの総合的かつ現地の実務に 合わせる指導協力をお願いしている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 鉄道信号 CTC 技術に関する専攻学校を卒業し、且、理論と 実務を 実務し、且、指導出来る人 英語にて説明協力出来る人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 11 月 日

調査者氏名 野津 善男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Track Maintenance	新規	(男) 5 人	61 年 7 月	
	(日本語) 388 鉄道保線	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Philippine National Railways (PNR)					
(日本語): フィリピン国有鉄道					
② 隊員勤務先名称: Commuter Line 日本語名称()					
所在地: Tutuban, Manila 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 島北部ダバオ市と南部ロスバ市を結ぶ約 600km の国有鉄道。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 中間管理職					
② 技術の範囲: 鉄道保線に關する技術を有すること。					
③ 業務の形態: 現地スタッフに対し、保線技術の訓練をおこなうとともに、現場でも保線についての監督をおこなう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現地スタッフは保線についての技術は一応有しているが、最新の技術には乏しいところがある。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 線路の保線状況は悪く、PNRは快通とはいえないところから利用もあつたない。コルタガヤ首都圏の通勤者の輸送手段としての価値は高く、利用率を高めるためには保線整備も欠くべからざるものとあり、このための要請がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
国鉄の現場での経験					
年令は 22~34 才					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 2 日

調査者氏名 山口 廣 治

61-13

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カンビア	(現地公用語) Civil Engineering Design (日本語) 土木設計 (400)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Land and Natural Resources (日本語): 土地天然資源省					
② 隊員勤務先名称: Department of National Parks and Wildlife Service 日本語名称 (自然動物公園局) 所在地: Private Bag 1, Chilanga 主要都市 (ルサカ) から 25 キロ					
③ 事業規模及び内容: 土地資源省の抱える自然動物公園は全国で 10ヶ所、その他保護地は 32ヶ所有るが、いよりの観光地として未整備のところが多い。ムツゴ、チンパンジー、チンゴレ、シマウパ等のロツビニスタカ有る。現在 3人の協力隊員が生態調査員として協力している。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): South Luangwa National Park, Kafue National Park Samburu National Park, Lechinvar National Park, Mwezi-Oa-Tung National Park					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 土木設計担当					
② 技術の範囲: 橋の設計、観光用道路網の設計、インフォーマル・コンセプター設計等					
③ 業務の形態: 全国に有る、ナショナルパークの観光用施設の橋、道路、インフォーマル・コンセプター等の設計について、実務を行なわねばならず、カンビア人技術者を育成する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在の所、いかに、着任後、適当な人材を育てて育成する。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在の所、なにと、設計道具等一式を携帯する必要がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 全国に存在する、ナショナルパークの施設の改善を考えているが、公園局内にそれら設計、施工出来る人材がいなく、計画が進んでいない。公園局としては、この国、専ら、設計、施工等の完備及び指導を協力隊に依頼し、将来は自前の人材を確保し観光施設の充実を計り、経済的な発展も期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 土木設計関係大学卒業で、実務経験あり人が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 日

調査者氏名 鶴巻法岳

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ共和国	(現地公用語) Hidraulica (日本語) 400(水理工学) 土木設計	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	60年 11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad Nacional Pedro Henriquez Ureña (日本語): ペドロエンリケス大学					
② 隊員勤務先名称: Facultad de Ingenieria y Tecnologia 日本語名称(工学部 土木学科) 所在地: Santa Domingo 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1966年に新設された大学で、国家の開発及び社会奉仕のために必要な人材の育成及び真摯の追求を目的とし、9学部が設けられており約1万名の学生が学んでいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 水理工学研究室(コネスコからの贈与機材)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水理工学研究室講師					
② 技術の範囲: 水理工学全般(土木、測量関係)					
③ 業務の形態: 大学研究室の講師として、土木工学科の学生に対し実習及び実験指導を行う。また研究室の機材、教材の操作、保守、管理等の指導も実施する。将来的には授業計画への参画、理論の講義等を期待されている。(ダム、水道、水路灌漑に関する水利工学の基礎実験)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は土木工学科の学生					
⑤ 現地で利用できる機材: 研究室が所有する機材及び工具類。基本的な機材は整備されている。 コネスコによる贈与機材					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本の水理工学技術の移転。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ◎ 4年制大学土木工学科卒(修士であればなおよい) ◎ 3年以上の実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
	(現地公用語) Civil Engineering Design	新規	(男) 1 人	61年7月	
	(日本語) 土木設計	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Public Works Dept.					
(日本語): 公共事業局					
② 隊員勤務先名称: Water Section 日本語名称(水道課)					
所在地: Apia 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 上水道施設の計画, 新規建設及びポンプの運転維持管理					
● 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Assistant Design Engineer.					
② 技術の範囲: 特に上水道について高度な技術は必要としてゐるが土木学的な知識が必要.					
③ 業務の形態: 業務の厳格な能力に応じ水道課長から与えられるが水道施設の設計・施工計画等のほか苦情処理に及ぶ.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: なし.					
● ⑤ 現地で利用できる機材: 測量機, 製図機.					
⑥ 第3国人等の配置状況: 課長(英国人) 設計主任(N.2人)					
⑦ 使用する言語: 英語, サロ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
水道施設の設計・施工管理のできる現地職員が居るため JOCV 隊員の協力が要請されるものである.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒(土木工学・機械工学)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

調査者氏名

能野 秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Drainage Engineer	新規	(男) 人	61年8月	
	(日本語) 上下水道設計 40A	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Works, Housing, & Physical Planning. (日本語): 公共事業・住宅・土地企画省。					
② 隊員勤務先名称: Provincial Works Office, Central Province. 日本語名称(中央州地方局)) 所在地: Nyeri. 主要都市(Nyeri)から キロ					
③ 事業規模及び内容: Central Province 内の公共建築物を管理する事務所。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 完備。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Drainage Engineer.					
② 技術の範囲: 日本の技術レベル 同等					
③ 業務の形態: 建築部から出たこの敷地園に対して、下水道施設を行なう。 必要に応じて現場監理をする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在いながら、将来短大卒業者が 着任する可能性がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 製図用具一式。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 12人 建築補一名。					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: British System の下で有資格者以外が下水道設計 をするとは認められておらず、その為、本方へ各々の Project に対し業務 依頼している。それを改善するに必要請目的であり、其のこの Province での他職種隊員との Project Team の形成の可能性も同省は向っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 経験3年以上、○ 大卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

60-18

記入 昭和 59 年 8 月 20 日

調査者氏名 吉川 浩史

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) HYDRAULICS ENGINEER (日本語) 上下水道設計 404	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF STATE PRESIDENT'S OFFICE (日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: CAPITAL DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(首都開発公団) 所在地: タイ 主要都市(バンコク)から約500キロ					
③ 事業規模及び内容: タイはタイランドに首都宣言して10年 現在首都バンコクに計画された バンコク建設中である。当国最大の都市建設が行われる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添資料(CDAに送付)参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術スタッフ					
② 技術の範囲: 当国は当国の中でも雨量が少なく年間500mm〜700mm程度であり 水の問題は深刻な事項となっている。現在国土は小規模なダムを建設し ③ 業務の形態: 地下ダム(9m以内)を建設し、将来的に人口増加に伴って建設 工事が増えることを見込んでおり、 計画された設計及び計画等に協力する。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専門学校卒以上で年齢20歳以上30歳未満 の者が望ましい。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一部の機材はある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 首都には各国から専門家が入っている。					
⑦ 使用する言語: 英語が主、スワヒリ語流					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 専門家不足が当国の技術水準を上げ、建設工事は計画通りに進められること が望ましい。また、当国のJICAの資金援助が効果的に活用され、 解決に役立ってほしいと期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大学卒業後3年以上、自動車運転免許					
※ 事務局記入 179					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 3 月 20 日

調査者氏名

筒井昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
リベリア	(現地公用語) Planning Engineer (日本語) 上下水道設計 4人	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Liberia Water & Sewer Corporation (日本語): リベリア上下水道公社					
② 隊員勤務先名称: リベリア上下水道公社 日本語名称 () 所在地: モンロビア市内 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: 同公社はリベリア国内の給水、下水を担当する機関である。市内には浄水場、下水処理場、貯水槽等の施設がある。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): アメリカ製機器が多い。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Sanitary Engineer (衛生技師)					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 公社の上水、下水道システム全般に渡る技術的診断、プロジェクトの feasibility study 及び見積り、上下水道建設プロジェクトのデザイン等、決定的な範囲且つ高度な技術と要求される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートあり。					
⑤ 現地で利用できる機材: リベリア上下水道公社の業務形態ならびに設備に2117は「海外協力の現場から、リベリア編」に詳しく報告されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: モンロビアは地方都市からの人口流入が激しく、それに対応する上下水道施設、サービスは不十分である。乾期にはよく断水し、雨期に入ると水道の水が濁る。快適な市民生活を営むには、排水設備改善すべき点が多いため協力隊員の活躍が期待されている。					
④ 隊員の資格・条件 (絶対条件について()印で明記すること): 大学院修士課程卒 実務経験5年以上が望ましい。					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

調査者氏名 森 清之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Civil Engineer	新規	(男) 1 人	61年 7月	
	(日本語) 土木施工	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry Panchayat Local Development
(日本語) 地方開発局
- ② 隊員勤務先名称: Jhapa Panchayat Development Training Center 日本語名称(パンチャヤット訓練センター)
所在地: 4区 沙ル郡 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 広大な敷地に、教室 事務室 スタッフクォーター などがあふ。
インフラセリヤは、インフラセンターの ~~事務所~~ 同訓練所は、各自の申請
の順序は少ない。依頼業務が多い。このため毎週研修が在りていれる。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: サードクラス、インフラ (相当)
- ② 技術の範囲: 技術水準は高くないが、土木、建築の広い知識がほしい。例えば、
埋設の工事、建築、道路、灌漑、水道 すべてにわたっている。
- ③ 業務の形態:
- 飲料水コースの講師: 簡易水道建設に従事する初級技術者の育成
 - 近郊の村の集積地を行く小さなプロジェクトの計画、設計、施工
 - 地域の役所を行くプロジェクトの計画、設計、施工 (道路、灌漑、土砂防除等)

対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

- ⑤ 現地で利用できる機材: 機材は少ない。プロジェクト毎にカウンターパートが準備している。
レベル測量 平板測量機材、建設工事のための工具箱
など一部の機材は備えられている。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

前此隊員が、一年間任期延長するということで、同訓練センターも3年
目の運営に参画している。家庭の都合で任期延長が難しくなった。その
ため、後任の隊員が早急の赴任が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

土木系大学

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

12.13

記入 昭和 61 年 2 月 14 日

調査者氏名 渡部 正剛

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ	(現地公用語) Génie Civil	新規	(男) 2 人	62年 2月(1人) 62年 5月(1人)	
	(日本語) 410 土木(一般)施工	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère D'Intérieur					
(日本語): 内務省					
② 隊員勤務先名称: アルホセイマ市役所, テマム県庁 日本語名称()					
所在地: Al-Hoceima 市 主要都市(ラバト)から北東へ40キロ					
③ 事業規模及び内容: Temam 県庁 (ラバト)から西へ20キロ					
日本でいう地方自治体(県庁・市役所)の土木課に相当する。技術課は知事や市長のプランとして、地元住民から寄せられた苦情や各種土木工事の依頼に対し、企画・設計・施工管理を兼務					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一般的に貧弱である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Ingénieur Génie Civil (土木技師)					
② 技術の範囲: 技術課は一般に土木、建築、測量設計、製図の技師、技師補が構成されており、広く深く何心もこなせる技術者を求めている。					
③ 業務の形態: 県や市独自の予算で計画されるプロジェクト(道路、上下水道、公園等)の他に各役所で作成した計画書のチェック、管理(施工)、役所の立場で下請け企業との交渉調整、又、測量業務などの依頼もあり、日本に比べ業務の範囲は広い。 ・勤務時間は午前8時半～12時30分、午後2時半～6時半まで、土・日・祝祭日は休む					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートというより、職場の同僚と一緒に現場へ出て働く、一般に経験が浅く、技術水準は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一応必要な機材は、モロッコ側の責任で準備してくれりか、予算が極めて少くないので購入出来ないものは、J.O.C.I.Vの隊員支援経費で購入可能であり、何ら心配ない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: フランス語、現場では、アラビア語も必要になる。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 役所には、一応モロッコ人技術者が3人かいるものの、ほとんどが実務経験不足で請負り民間企業に対し、指導監督がゆきとどかかため、施工管理が不十分であり、ゆえに、工事が遅延打撃もたびたびある。安心に仕事をまかせられる日本の協力隊員に対する期待は大きい。59/Ⅲ、細川(アルホセイマ市役所)、60/Ⅴ渡辺(テマム県庁)の2名隊員の交替として要請					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学又は専門学校卒業後、実務経験が3～5年以上で、応用力のある者。厳しい自然条件にも対応可能な人物で、仕事を自分で探してやるべきという積極的で実行力のある人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

61-12

記入 昭和 61 年 3 月 17 日

調査者氏名 吉岡 浩 池満

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア国	(現地公用語) CIVIL ENGINEER	新規	(男) 1 人	61年12月	
	(日本語) 410 土木施工	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): ROAD DIVISION MINISTRY OF WORKS

(日本語): 公共事業省道路局

② 隊員勤務先名称: KIBITI ~ LINDI ROAD PROJECT (日本語名称(キビティ〜リンディ 道路))

所在地: Nangurukuru 主要都市(Dar es salaam)から 320 キロ

③ 事業規模及び内容: タンザニア国の道路開発総予算の1/4を使用し首都ダルエスサラームに隣接する都市キビティより南部地方の主要都市リンディに至る約320kmに及び全天候型道路(簡易アスファルト舗装)の建設プロジェクトである。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: プロジェクト所長の指揮下にはいり土木部門の主任技術者として業務を進め

② 技術の範囲: 土木施工全般(土工, 構造物, 舗装, 工事の段取り)

③ 業務の形態: この事業は公共事業省の直轄プロジェクトであり、このプロジェクト所長の指揮下で各区間における土木施工部門の主任技術者として工事を進めながらカウンターパートの育成を行うとともに技術移転を行なう。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートは大学卒で実務経験1年程度

⑤ 現地で利用できる機材: 日本からの援助により最小限度の機材は確保されている。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語 ただし現地人はスワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

過去約15年程度当プロジェクトの責任者はJICA専門家であり1980年には日本の援助により約20億円の建設機械が到着しており現在道路建設工事が開始されている当国の南部地域は約半年にわたる雨期において交通が確保されていないため均衡ある発展を目指す政府は当該プロジェクトを最重要なものとして取り組んでおり日本への期待は特に大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 実務経験 3年以上
- ② 年齢 25才以上
- ③ 運転免許を有する
- ④ 短大以上の学歴を有する
- ⑤ 土木施工管理技術免許 2級以上有する

※ 事務局記入

183